

地域密着型金融の取組みについて

【平成19年度実績】



城北信用金庫

平成20年7月

経営改善支援の取組みについて

お取引先企業の経営改善支援・早期事業再生をサポートする活動には、審査部内に「企業支援グループ」を設置して積極的に取り組んでおります。「企業支援グループ」では、専門スタッフがお取引先を訪問し、今後の事業・財務の計画等を十分にお聞きしながら、経営改善に向けた具体的なアドバイスや経営改善計画の作成をサポートしています。

また、「中小企業再生支援協議会」など外部専門機関との連携を密にとりながら、経営改善に向けたコンサルティング活動を行い、事業再生を支援しております。平成19年度の経営改善支援取組実績は以下の通りとなっております。

経営改善支援の取組実績

【平成19年4月～平成20年3月】

(単位:先数)

城北信用金庫

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組先	うち			経営改善支援 取組率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
			のうち期末に債務者 区分がランクアップし た先数	のうち期末に債務者 区分が変化しなかつた 先	のうち再生計画を策 定した先数			
正常先	27,394	7		5	1	0.02%		14.28%
要注意 先	うちその他要注意先	3,586	137	20	103	3.82%	14.59%	51.82%
	うち要管理先	211	34	4	26	16.11%	11.76%	76.47%
破綻懸念先	489	24	2	19	16	4.90%	8.33%	66.66%
実質破綻先	644	1	0	1	1	0.15%	-	100.00%
破綻先	243	0	0	0	0	-	-	-
小計(～の計)	5,173	196	26	149	114	3.78%	13.26%	58.16%
合計	32,567	203	26	154	115	0.62%	12.80%	56.65%

- 注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は平成19年4月当初時点で整理しました。
 ・ 期初債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は に含めるもの に含めておりません。
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は に含めております。
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかつた先数を記載しております。
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 ・ 「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資 及び 創業・新事業支援融資の取組みについて

当金庫では、「地域からお預かりしたご預金は地域に生かす」をモットーに、地域の中小企業・個人のお客さまへのご融資に努めております。そのような中、具体的な取組策として、「動産・債権譲渡担保融資の活用」を掲げ、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の推進に力を注いでまいりました。一方、創業・新事業支援融資の推進についても、取組策として「創業支援等相談会の実施」を掲げ取り組んでまいりました。

基本方針・取組施策については、当金庫ホームページの中で公表しておりますが、今般、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資及び創業・新事業支援融資商品の実績を取りまとめましたので、以下の通り公表させていただきます。

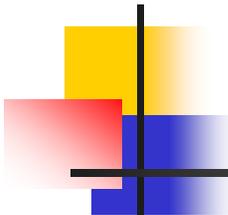
【個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の実績】 (金額：千円)

制度・商品名	平成 19 年度実績(年間)		平成 20 年 3 月末残高	
	件数	金額	件数	金額
債権譲渡担保融資	120	1,990,736	35	395,016
トラック担保融資	5	197,450	5	165,927

* 債権譲渡担保融資は信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を利用し、お客さまの資金ニーズにお応えしております。

【創業・新事業支援融資の実績】 (金額：千円)

制度・商品名	平成 19 年度実績(年間)		平成 20 年 3 月末残高	
	件数	金額	件数	金額
創業・新事業支援融資	167	949,400	166	887,425



1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

専門担当者による経営改善支援

これまでに蓄積された経営改善支援のノウハウを活かし、平成19年度は専門担当者が203先のお取引先の経営改善の手伝いをさせていただきました。

中小企業再生支援協議会の活用

中小企業再生支援協議会を活用し取引先の早期再生の支援を行ってまいりました。平成19年度は4先の経営改善計画書が策定され、累計で20先となりました。

(次頁に事業再生の事例を掲載)

信用保証制度の活用

平成19年度の経営改善支援先に対する信用保証協会の保証付融資の実績は28億4百万円と、目標を上回る成果をあげることができました。

ファンドの活用

再生ファンドを中心に資金需要のある先に効果的に資金を投入すると同時に、ファンド運用会社と協力して企業再生に取り組んでまいりました。平成19年度はお取引先に1億円の資金を投入いたしました。

提携コンサルタント会社との連携

提携コンサルタント会社と連携しライフサイクルに応じた経営支援を行いました。

創業支援

平成20年3月に板橋区と創業支援ネットワーク協定を締結いたしました。また、北区の創業支援施設「ネスト赤羽」において月に一度、相談会を開催しております。今後も積極的に創業を支援してまいります。

事業承継支援

中小企業の経営者の皆さまにとって重要経営課題の一つである事業承継に関するセミナーを平成19年7月3日に開催したほか、専門担当者が個別にご相談に応じるなど、お客さまの事業承継の支援をしてまいりました。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化（事業再生の事例）

売上が2期連続大きく減少したA社に対し以下の方法により事業再生の支援を行いました。

経営者が自ら経営改善計画書の策定と積極的な営業活動を展開する。

公認会計士により経営資料の作成指導を行う。（試算表・経営改善計画書・予算対実績表・生産計画表）

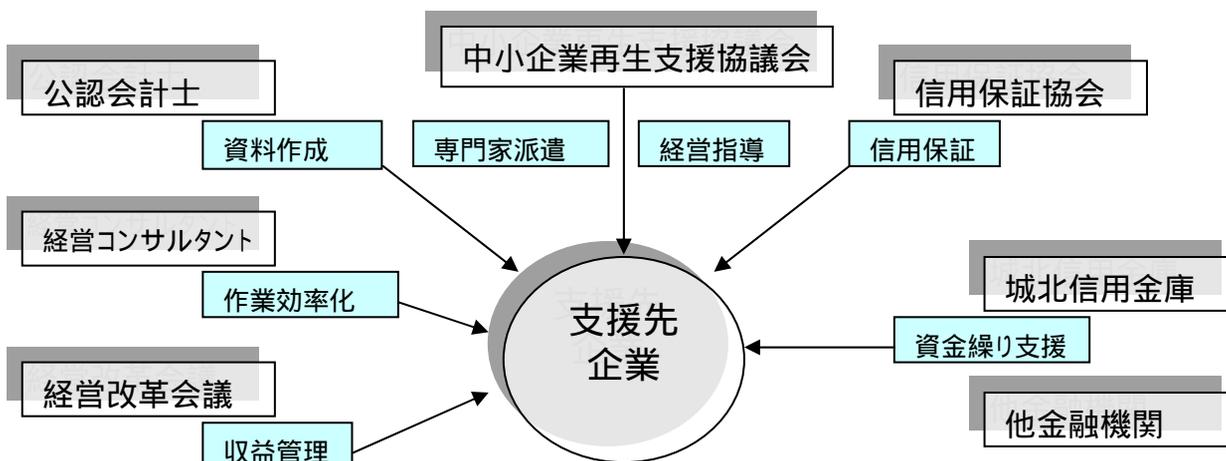
経営コンサルタントによる毎月のモニタリング指導により作業の効率化を図る。

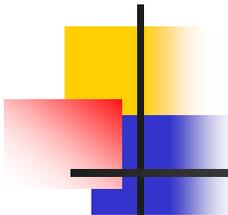
中小企業再生支援協議会により経営改革方策指導（経営改善計画書）を行う。

信用保証協会は低利な無担保長期保証による金融支援を行う。

収益管理を徹底するために関係者による経営改革会議を開催する。

当金庫は資金繰り支援と経営支援を担当する。





2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

動産・債権譲渡担保融資の活用
トラック担保融資及び信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を活用しお客様の資金ニーズに応えてまいりました。

目利き能力の向上
平成19年度、「融資能力キャリアアップ講座」を154名が修了した結果、営業課全職員の受講が完了いたしました。また、FP2級検定試験に43名が合格し、金庫全体で629名が取得いたしました。

目利き能力向上に役立つ研修への派遣及び融資審査能力・渉外能力強化研修を実施し、審査能力の向上に努めてまいりました。

今後も、資格を活かした営業活動の展開に努力してまいります。また、担当部と営業店との更なる連携強化により、企業支援活動を図りたいと考えております。

参加いたしました目利き能力の向上・事業承継等の研修会及びセミナー

「地域金融機関のためのビジネスモデル目利き講座」
(中小企業基盤整備機構)

「イノベーションの仕掛け人育成研修会」
(コラボ産学官)

「地域活性化推進セミナー」 (全国信用金庫協会)

「取引先経営改善・再生支援・ワンランクアップ講座」
(東京都信用金庫協会)

「相続対策に強くなる～中小企業庁・ガイドラインと円滑な事業承継対策のポイント」(中小企業基盤整備機構)

「地域ものづくりコーディネイト支援研修」
(株式会社ビジネス教育出版社)

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

自治体や外部団体との連携

北区・板橋区の地域資源(特に医療福祉介護)を活用するKICCプロジェクト(北区・板橋区コミュニティアスター)の運営に参画してまいりました。プロジェクト参加企業の協力で生まれた製品の一つは全国紙でも取り上げられ売上を伸ばしています。

(右図:プロジェクトを推進する体制図)

荒川区のものづくりの活性化を推進するMACCプロジェクト(ものづくり荒川シティクラスター)及び荒川区南千住地域の活性化を推進するあらかわTMOに参加してまいりました。

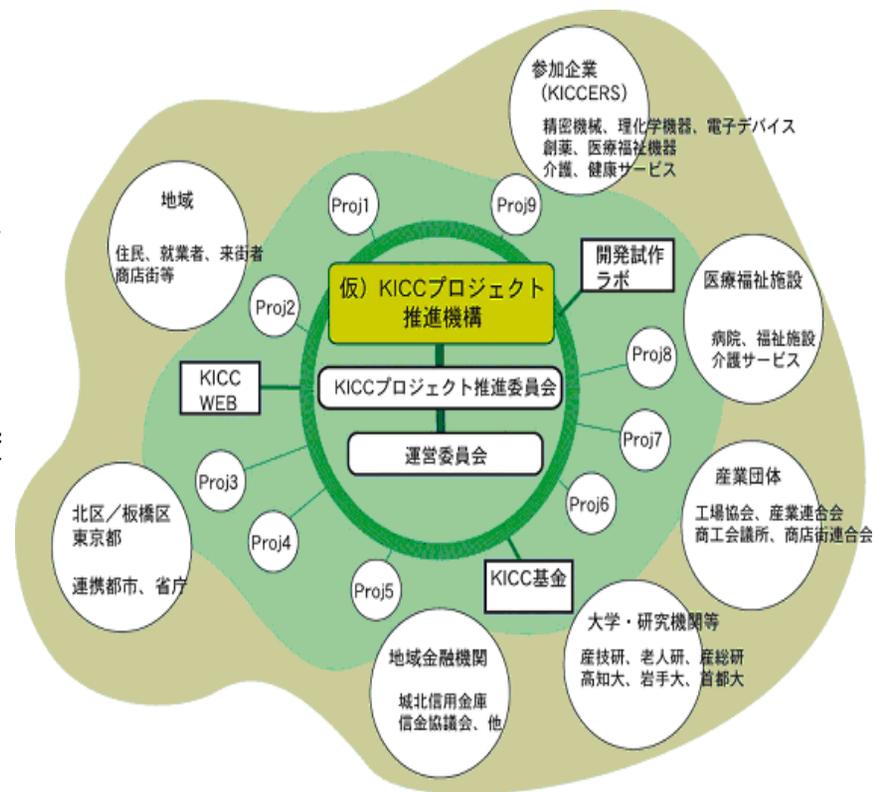
広範な相談業務の展開

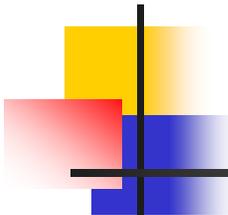
「何でも相談できる頼りになる信用金庫」を目指してFP資格を持つ本部職員がお客さまからの相談を数多くお受けいたしました。

<相談内容>

相続・贈与	531件
不動産	252件
住宅ローン	20件
年金	14件
法人	167件
資産運用	22件
その他	71件

(内47件事業承継)

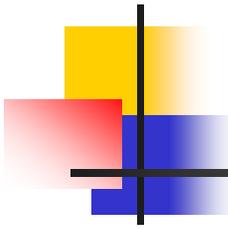




平成19年度の数値目標に対する実績について

平成19年度の数値目標に対する実績は以下の通りとなりました。今後も引き続き、地域密着型金融を推進し掲げた目標を達成できるよう努力してまいります。

目標項目	数値目標	実績
企業支援グループによる経営改善支援企業グループ数	100グループ	127グループ
企業再生における信用保証協会付融資総額	25億円	28億4百万円
FP相談会	100回	130回
年金相談会	50回	75回



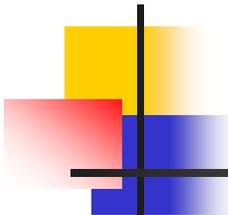
地域密着型金融の取組みについて

【平成20年度目標】



城北信用金庫

平成20年7月



平成20年度の取組施策

1. 地域密着型金融推進取組施策

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

取引先企業の経営改善支援

これまでに蓄積されたノウハウを活かし、経営改善が必要とされる取引先に、経営改善計画書の作成支援も含めた経営改善の支援を行います。

創業・新事業支援

インキュベーション(創業支援)施設において創業相談に対応いたします。

産学官連携

産業界・教育研究機関・国及び地方公共団体の連携に加わり、取引先企業の支援を行うことにより、地域経済活動発展の一翼を担ってまいります。

中小企業の会計に関する指針の普及

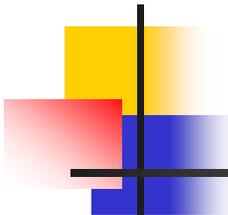
中小企業基盤整備機構と協力し、指針に則った会計の普及に努めることにより、取引先企業の経営力の強化を支援いたします。

M & A、ビジネスマッチング支援

当金庫及び信用金庫のネットワークを活かし、取引先企業の事業承継対策、新事業開拓、取引先拡大の支援を行います。

各種ファンドの活用

各種ファンドの活用を通じ、株式公開を志向する取引先企業の成長を支援いたします。



平成20年度の取組施策

事業価値を見極める融資手法等、中小企業に適した資金供給手法の徹底

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への取組み

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資として、信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を利用していきます。

目利き能力の向上

目利き能力向上のための研修への派遣、融資審査能力・渉外能力強化研修を実施し、職員の審査能力の向上に努めてまいります。

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域の特色ある製品・サービスを生み出すため、地域経済全体を展望したビジョン策定の取組みに参画し、地域全体の活性化、持続的な成長を支援いたします。具体的にはK I C Cプロジェクト（北区・板橋区）・M A C Cプロジェクト（荒川区）等へ参画してまいります。

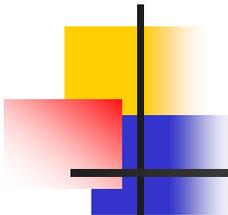
お客さまならびに営業店からの希望に基づいたお客さま向けセミナーを実施してまいります。

地区総代を核として、幅広く会員の意見に耳を傾け、金庫経営に反映させる観点から「地域情報交換会」を開催します。

地元自治体の公共事業の財源確保に貢献するため、東京都が発行する「東京再生都債」の窓口販売を継続して実施いたします。

C S Rへの取組み

相続、不動産、事業承継など個別の問題について、法務・財務・税務等の外部専門家と連携し、解決に向け身近なホームドクターとして対応いたします。



平成20年度の数値目標

目標項目	数値目標
企業支援グループによる経営改善支援企業グループ数	90グループ
経営改善支援取組率	2.3%
再生計画策定率	60%
ランクアップ率	12%
F P相談会	100回
年金相談会	72回